

Press Release

June, 2021

4月21日、上海のAnandi HotelでAUTOSAR China Day (ACD)が開催された。この会議はGasgooとの共同開催で、"The 2nd Software Defined Vehicles Forum 2021 & AUTOSAR China Day 2021"の3日目に行われたものである。このイベントはAUTOSARが中国で特別に開催する3回目のイベントであり、中国のユーザーとアプリケーションに焦点を当てた初のAUTOSAR China Dayでもある。



iSOFT社の副社長である張曉賢氏がこのイベントの司会を務めた。AUTOSAR 議長のリナット・アスマス氏がビデオによる歓迎スピーチを行った。ファーウェイ社の崔愛国氏は「Focus on Basic Elements to Enable Software Defined Vehicles」と題して会議の基調講演を行った。AUTOSAR 中国代表のJing Zhe氏、UAESのShi Siming氏、iSOFTのLiu Hongqian氏、BoschのZhang Renjie氏、VectorのQu Yue氏、UntouchのXiao Meng氏、DongfengのFan Yun氏がスピーチを行った。

カンファレンス終盤のパネルディスカッションでは、ゲストとしてAUTOSAR、Huawei、Dongfeng、ETAS、Vectorが参加し、「The "Whether, How, and When" of AUTOSAR」というテーマで熱い議論を交わした。ゲストは、ソフトウェア開発の効率と品質を向上させ、機能安全を確保し、全体的な開発・メンテナンスコストを削減するためにAUTOSARを使用した実際のプロジェクトの例を紹介し、将来のAUTOSARの開発と応用に対する前向きな期待を示した。AUTOSARを代表してJing Zhe氏は、ますます多くの中国企業がAUTOSAR規格の使用と開発に参加していることに感謝し、今後もAUTOSARの組織はオープンであり続け、より多くの中国企業が参加して中国と世界の自動車用ソフトウェアの発展に貢献することを期待していると述べた。

AUTOSAR China Dayには300人以上の参加者と1000人のオンライン視聴者が集まった。オンライン視聴者は、チャット・チャンネルにコメントを残し、会場のゲストと活発な議論を行った。多くの参加者は今回の会議を高く評価し、毎年開催されるAUTOSAR China Dayへの期待を寄せた。

AUTOSAR Adaptive Platform について (new)

2017年3月31日に、AUTOSARはマイクロプロセッサベースの電子制御ユニット (ECU) 向けに標準化された統合プラットフォームとして Adaptive Platform を発表しました。AUTOSAR Adaptive Platform は、POSIX オペレーティングシステムに基づいており、新しい自動車メガトレンドの ECU 標準です。一貫したソフトウェア設計とメソドロジーにより、マイクロプロセッサベースの ECU に向けた安全性およびセキュリティの手法と、マイクロプロセッサベースの ECU に向けた高性能を兼ね備えています。さらに、AUTOSAR Adaptive Platform は、EE アーキテクチャ全体にわたる OTA (Over the Air) アップデートのためのトータルアプローチも導入しています。そうすることで、この新しい標準により、OEM とそのサプライヤは独自仕様のソフトウェアプラットフォームの、クリティカルで複雑な機能を繰り返し開発するコストを回避することができます。

AUTOSAR Classic Platform について (new)

AUTOSAR Classic Platform は、マイクロコントローラベースの組み込み電子制御ユニット向けの実績ある標準化されたソフトウェアのフレームワーク、および、その開発手法です。OEM およびサプライヤに分散ソフトウェアシステムを構築するための安全で、かつ、安定した基盤を提供しています。AUTOSAR Classic Platform は、互換性のある開発手法と階層化されたソフトウェアアーキテクチャを使用することで、マイクロコントローラベースのあらゆる ECU の相互接続性をサポートします。

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) について (new)

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) は、インテリジェントモビリティサービス向けのスケーラブルな E/E システムアーキテクチャを可能にする標準化された技術フレームワークを開発および確立するための、自動車やソフトウェア産業に携わる企業のグローバルパートナーシップです。2003年以來、AUTOSAR は自動車業界向けのオープンで標準化されたソフトウェアアーキテクチャの開発と導入に取り組んできました。AUTOSAR のアプローチは、ソフトウェアとハードウェアの取り換えや更新を単純化することで、ますます複雑化しつつある自動車の電気システムと電子システムを確実に制御するための基盤となっています。AUTOSAR は自動車分野の新機能を受け入れるため、継続的に規格を適応させます。さらに、AUTOSAR は、パートナーが競争力のある方法で同じソリューションで協力できるようにすることで、コスト効率と品質を向上させます。AUTOSAR の「コアパートナー」は、BMW グループ、ボッシュ、コンチネンタル、ダイムラー、フォード、ゼネラルモーターズ、ステランティス、トヨタ、フォルクスワーゲングループです。これらの企業に加えて、約 300 のパートナーが、AUTOSAR のパートナーシップの成功に重要な役割を果たしています。AUTOSAR 開発パートナーシップに加盟する企業は、仕様書を無料で使用することができます。